③

研究テーマ応募申請書
― 記入の手引き ―

本手引きは、『造船学術研究推進機構 研究テーマ応募申請書』の記入要領について記述したものです。募集要項を確認のうえ、以下の要領に従い応募申請書を作成してください。

１．テーマ名称

募集要項の「２．募集研究テーマ」のうち、「１（１）～（５）、２（１）～（３）、３」のいずれを選択したかわかるように記入してください。

記　入　例

１．テーマ名称	１（１）	船舶の燃費低減・脱炭素技術に関連する研究　　―副題―

１．テーマ名称	２（２）	海洋環境保全システムの開発に関連する研究　―副題―

１．テーマ名称	３	（応募の）　研究テーマ名称

２．申請区分

これまで当機構の助成金交付を受けたことが無い、新規の研究テーマの場合は「新規」を〇で囲んでください。
カッコ内に申請する研究テーマ全体の研究期間を記入してください。
前年度に交付を受けたテーマであって、引き続き助成を希望する場合は「継続」を〇で囲んでください。
継続申請の場合は全体の研究期間に加え、今回の申請が研究何年度目に対する助成申請なのかを明記してください。

３．研究の分野

研究の内容が下表に示される技術分野のいずれに分類されるかを選択し、番号を〇で囲んでください。（複数分野にわたる場合は、該当分野それぞれを〇で囲んでください）

技術分野一覧（順不同）

番号	分野名称	細分類名称
1	流体・運動	流体、抵抗、推進、運動、水理
2	強度・構造	強度、材料、溶接、振動、加工、構造
3	機械・システム	機械、機構、電気、設計、制御、システムその他

４．研究の目的と概要

研究の目的と概要について、簡明に記入してください。

５．研究項目と実施方法等

（１） 研究項目と項目毎の研究の実施方法について、具体的かつ簡明に記述してください。

添付の有無を〇で囲み、必要に応じ補足説明書（A4サイズ3枚以内）を添付してください。

補足説明書は出来るだけ簡明に記載し、図やグラフを挿入してください。

継続申請の際、前年度申請時の計画内容を見直した場合は、変更箇所を明示する、新旧の計画比較表を作成する等して変更内容を説明してください。

記　入　例

例	研究項目	実施方法
1	現象の解明	実機計測による・・・
2	解析	コンピュータモデル解析・・・
3	実証実験	縮尺模型実験・・・

（２） 関連する研究が国内外にあれば、その研究の現状を記述してください。また、国内の場合、その研究者の氏名を参考として記述してください。

６．期待される効果

本研究の成果により期待される効果、あるいは研究が与えるインパクトについて簡明に記述してください。

７．研究の独創性・新規性・波及効果

本研究のどこに独創性・新規性があり、どのような技術的・経済的波及効果が見込まれるのかを具体的かつ簡明に記述してください。

８．研究概略スケジュール

研究項目毎の実施スケジュール（矢印を使い線表形式で図示）の概略を記述してください。予算については研究項目ごと、年度ごとそれぞれの合計金額を記入してください。交付申請金額は、年度ごとそれぞれの申請金額を記入してください。

継続申請者の交付申請金額は原則として前年度と同じ値をご記入ください。前年度申請時の計画内容見直し等により、スケジュールと全体予算に変更がある場合は、変更後のスケジュールと予算を記載してください。この際、交付申請金額の変更を希望される場合は、変更後の申請金額を記載の上、変更理由記入欄その理由を記載してください。

※年度は、西暦で記入してください。（例）2026年度、2027年度

記　入　例

８．研究概略スケジュール（矢印→にて記載のこと）				予算(項目別)
研究項目	2026年度	2027年度	2028年度	
基礎調査の実施	→			250千円
外部機関との試験実施	→	→		600千円
学会発表			→	350千円
全体予算（年度別） （交付申請金額と異なっても可）	300千円	500千円	400千円	1200千円
交付申請金額（年度別）	200千円	250千円	300千円	750千円
変更理由記入欄（継続申請者のうち、交付申請金額に変更があった場合のみ）				

（2026年度に申請した場合の記入例を示す）

９．当該年度交付申請金額内訳

（１） 交付申請金額

当該年度に必要となる交付申請金額を記入してください。

（２） 用途内訳

申請金額の用途内訳を下記の項目毎に記入してください。

１． 設備・備品費

実験器具やコンピュータ等の、設備あるいは備品の購入費用を品名毎に記入してください。なお、コンピュータ等については型番も記入してください。

２． 消耗品費

実験機材やコンピュータ用記録媒体等の、消耗品の購入費を品名毎に記入してください。

３．傭人費
臨時傭人等の人件費を項目毎に記入してください。
４．その他
上記以外の必要な費用を項目毎に記入してください。

記　入　例

９.当該年度交付申請金額内訳				（１）合計		200　千円	
（２）１．設備･備品費		２．消耗品費		３．傭人費		４．その他	
180千円		20千円		千円		千円	
品名	金額	品名	金額	品名	金額	品名	金額
PC（83DKCT01WWJP2）	180千円	印刷代	20千円		千円		千円

（2026年度に申請した場合の記入例を示す）

１０．申請者

応募日現在の、申請者の氏名・年齢、所属機関、所属機関の所在地・連絡先を記入してください。申請者が学生の場合は、指導教官欄の記入・押印が必要です。

１１．提出

＜郵送の場合＞
片面印刷で1部を提出してください。
＜E-mailの場合＞
WordファイルまたはPDFファイルで提出してください。

以　上

問い合わせ先
造船学術研究推進機構事務局（担当：土橋・小迫）
TEL：03-3580-1564
E-mail：redas@sajn.or.jp